

課題

社内コミュニケーションの円滑化による社員の主体性向上

アクションプラン



◆課題解決の考え方

取るべき行動の事例集を作成し、フィードバックを行うことで社員の主体性向上を図る！

回	内容
第1回	過去に発生した業務上のトラブルや不具合、ヒヤリハットを洗い出し、その原因を整理
第2回	トラブルや不具合の原因の深掘りと、対応策案の検討
第3回	「発生したトラブル等と、それに対して取るべき行動を記録する事例集」の記載内容検討
第4回	事例集の更新状況の確認、修正、運用方法を検討

支援の成果

◆「迷わず行動！『こんな時はこうしよう』事例集」の作成

イレギュラーな事象が発生した際に、**行動に迷った、すぐに動けなかった等主体的な行動が取れなかった事例**を収集し、「こんな時にはこうしよう」という内容を事例集としてまとめることで、**同じような事象が発生した際に迷わずに正しい行動が取れる**ようにしました！

◆事例集を基にした従業員へのフィードバック

全部署共通の事例集を作成し、事例の記載、更新、参照を繰り返すことで、**社員間に共通認識を形成し、コミュニケーションの活性化につながる**ようにしました！
また、担当責任者が月1回記載内容を確認し記入者へフィードバックすることで、**社員自らが主体的な行動について考える機会**を作りました！

企業様の声

◆役に立ったツールや支援

事例集作成に当たって**コーディネーターからサンプルを提供**されたことで、スムーズに自社用のフォーマットを作成することができました！
そのため、**事例収集に向けてすぐに動き出すことができました！**

◆工夫した点

事例の傾向を分析し、フィードバックができるよう、事例を「**確認不足**」「**意識不足**」など**問題点の種類で分類する**など、記載方法を工夫しました！

◆今後の課題

「こんな行動をしよう」という内容ではなく、起こった**トラブル等の事象の記録**になってしまうなど、**記載内容にバラつきが出る**ことがあるため、**記載方法を統一していくことが今後の課題**です。

◆解決策

フィードバック時に**正しい記載内容のサンプルを示しながら説明、修正指導する**ことで、より精度の高い事例集としていきます。